

2 指導案例

- (1) 単元名 中学校制服パンフレットを製作しよう (本時2/8)
 (2) 本時の目標 衣服の形や特徴に合わせた収納ができる。
 (3) 準備・資料 ワークシート②、制服 (夏服・冬服)、体操服、下着 (シャツ、靴下)
 (4) 指導過程 [支]支援 ・留意点 ☆評価基準

段階	学習活動	支援・留意点・評価規準
つかむ 3分	1 前時の活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・制服の働きについて確認する。 ・さまざまな例を出しながら、身だしなみを整えるためには、しわや汚れにも気を付けなくてはいけないことに着目させる。
広げる 20分	<p>2 Aの悩みを聞いて、解決策を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">制服をしわから守るにはどうしたらよいだろう</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>[Aの悩み]</p> <p>ぼく、毎日、お母さんに叱られるんです。</p> <p>バスケットボール部なので、いつも練習着に着替えて練習し、そのまま下校します。先輩たちが来る前に練習の準備をしなくてはいけないので、ゆっくり着替えている時間はなく、急いで着替えて、制服も、ついサブバッグの中に突っ込んでいます。</p> <p>帰ると、塾に行く時間が迫っているから、荷物を置いて、ごはんを急いで食べて、出かけます。次の日の朝、サブバッグから制服を出して、それを着て出かけます。</p> <p>そうすると、その制服を見て、お母さんは、</p> <p>「なあにそのしわだらけの制服!」「きちんとたたんで帰ってらっしゃい!」と言うんです。どうしたらよいと思いますか・・・。</p> </div> <p>(1)ふだんのたたみ方を発表する。</p> <p>(2)たたみ方による違いを考え、発表する。</p>	<p>[支]例が挙がらない場合は、教師が例示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たたみ方によってしわが付く場所が違うことやサブバッグに入れたときに形が崩れることに気付かせ、入れるもの(バッグやタンスなど)によってたたみ方を変える必要性を知らせる。
深める 12分	<p>3 制服の収納の仕方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収納する場所、収納の仕方、取り出しやすい収納の仕方の工夫を考え、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制服(上着・ズボン・スカート)、カッターシャツ、体操服、下着(シャツ・靴下)をどのように収納するか、効率よく、取り出しやすく収納するための工夫などを出させる。 <p>[支]ふだん、家でどのように収納しているかを想起させたり、周囲の生徒と情報交換させたりする。</p>
まとめる 15分	<p>4 本時のまとめとして、体操服をサブバッグに入れるときのたたみ方を実習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・たたみ方を選択した理由をワークシートに記述させる。 <p>☆自分なりの考えをもって、体操服をたたむことができる。(実習の様子)【工】【技】</p>

